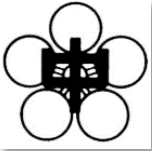


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



# 輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校  
学校だより  
平成 30 年度 第 16 号  
平成 30 年 12 月 6 日  
校長 水谷 智子

## ともに伸びゆく学校を目指して

～地域の教育力を生かし、地域に愛され、地域とともに歩む学校～

12月3日（月）に霞が関の文部科学省において「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を受けました！ 文部科学省では、幅広い地域住民等の参画により、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支え、地域を創生する活動（地域学校協働活動）のうち、その内容が他の模範と認められるものに対して、文部科学大臣表彰を行っています。今回は、全国から96団体、うち都内からは5団体が表彰されましたが、本校は、平成24年度からの学校支援地域本部の活動が認められての表彰となりました。大変栄誉ある表彰です。



学校支援地域本部は「地域人材・資源の積極的活用をめざし、学校の求めに応じた支援活動を実施する」という組織で、本校では、現在、3名のコーディネーターを中心に、毎月1回学校との打ち合わせをしながら活動を進めています。本校のキャッチフレーズは、「地域の教育力を活かし、子供たちに豊かな学びを！ ～地域とともに歩む加賀中～」です。様々な人とのつながりが、子供たちの学びを豊かにし、子供たちの心を豊かにしてくれています。

本校の学校支援地域本部の特色ある活動としては、「英検応援講座」の定期開催が挙げられます。特に二次面接の対策などは他に類を見ない取り組みでしょう。当初は、中学生の英検取得を目的として始められた活動でしたが、小中一貫教育や小学校の学習指導要領改訂に伴う英語の授業時数増加の関係から、学びのエリアの小学校にも案内しており、回を重ねるごとに参加者が増え、保護者の英検受験者も出るようになりました。今後はさらに発展させて、各種検定試験に向けた取組みを学びのエリア全体で行っていこうと考えています。



また、図書館や花壇などの環境整備、キャリアデザイン講座などでも様々なご支援をいただいています。図書館整備では司書の方や図書委員の生徒と一緒に、蔵書点検をしたり紹介のポップを書いたりしており、花壇整備については、生徒・保護者・地域の皆さんと協働で作業を行っています。



さらに、今年度は、オリパラ教育の推進に向けて、外部人材を活用した授業の充実を図り、外国人留学生など新しい「人とのつながり」をつくることができました。このような取組みについては、コミュニティ・スクール推進委員会でもご紹介し、新たな地域人材の発掘も進めています。



板橋区では平成32年度から全校に学校運営協議会が設置され、「板橋区コミュニティ・スクール（iCS）」となります。本校は、その先駆けとしての自覚を持ち、今後も、「ともに伸びゆく学校 ～地域の教育力を生かし、地域に愛され、地域とともに歩む学校～」を目指してまいります。これからも、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

## ◎コミュニティ・スクール推進委員会

11月29日(木)に、第3回コミュニティ・スクール推進委員会が行われました。推進委員9名中4名の方にご出席いただきました。会議の前半では、学校状況をお伝えし、学校経営計画中間評価や英検・漢検等の取扱い変更についてご理解をいただきました。後半では、「道徳の教科化」に向けての熟議を行いました。



学校経営計画中間評価についての協議では、読書活動が停滞していることに対して「教員が目標

やねらいをしっかりと持っていないといけない」という意見が出され、学びのエリア全体で読書活動の活性化を進める必要性を確認しました。

道徳の教科化については、来年度から教科書が配布されることや年間35時間の道徳授業のうち22の内容項目を最低1時間ずつ実施すること、残り13時間については学校裁量で重点指導項目を決めて指導することなどを説明し、推進委員の方からいろいろなご意見をいただきました。

推進委員の方からは、地域の方の声、小学校や学童クラブでの児童の状況などの情報提供もありました。教職員の置かれている厳しい状況も話題になり、「学校と保護者・地域がもっと情報を共有し、保護者に学校についての理解を深めていただくことが必要」とのご意見も頂きました。

次回の推進委員会では、生徒や保護者のアンケートや教職員の年度末反省を踏まえた「年度末自己評価」を基に、学校関係者評価をいただきます。より良い学校づくりに向けて、情報共有や情報発信を一層進めていきたいと思っております。

## ◎第3回英検について

英検、漢検、数検等各種検定試験については、現在、各教科の先生方が受付や監督業務を行い、本校を準会場として試験を行っています。このような検定試験で得た資格が高校受験の際の加点対象になることもあり、生徒の皆さんが検定試験を受験しやすいようにとの配慮から、これまで行ってきました。

しかし、「働き方改革推進」の観点から、教員の本来業務でないものの扱いについては、現在、見直しを行っており、各種検定試験についても検討中です。

そこで、その試行として、今年度第3回の英検については、12月11日(火)の朝、わこ教材さんに受付集金に来ていただくことになりました。当日忘れた場合は、外部会場で受験をしていただくこととなりますので、本校での受験を希望する生徒は忘れないようにしてください。なお、本校では、準2級、3級、4級、5級の受験ができます。小学生や保護者の方の受験もできますので、ご希望の方はお知らせください。

今年度は、全学年で英検IBA(リーディングとリスニングの2技能について能力を図るテスト)を行いました。自分の英語のレベルについて大体わかったと思います。今後、大学入試制度が変わり、各種検定試験の結果が求められることにもなりそうです。目標を決めて計画的に学習し、検定試験にも挑戦してみましよう。

* 第3回英検	
申込受付	12月11日(火)
一次試験	1月25日(金)
二次試験	2月24日(日)
* 英検応援講座	
一次対策	12月21日(金)
二次対策	2月15日(金)

三者面談へのご協力、ありがとうございます。  
生徒自身が自分を振り返り、課題を把握する機会になったでしょうか？

来週、「保護者によるアンケート」の用紙をお配りします。1月11日が提出締め切りになります。今年度の教育活動について振り返り、来年度の教育課程編成について考えるための資料にするものです。加賀中学校のさらなる発展のため、ご協力の程よろしく願いいたします。



Kaga junior high school  
60th Anniversary